

知識で変わる歯のかたち ～天然歯形態再現のポイント～

伊原 啓祐

私たちは、天然歯の基本的特徴を「歯の解剖学」の教科書から学んできました。教科書は先人の研究者が数万本にわたる膨大な歯を分析してまとめたものであり、記載されている天然歯の特徴は信頼性の高い情報です。しかし、その情報だけでは天然歯形態を再現できるわけではありません。何故なら教科書は、歯の特徴を明示しただけで天然歯形態の再現ポイントまでは示されていないからです。そこで、歯科技工士の視点から天然歯を観察してみると、それぞれの歯種に規則性を見つけることができます。この規則性こそが天然歯形態を再現する際の重要なポイントとなります。今回は、天然歯の形態再現に役立つ規則性を解説させていただきます。

今回の講演が技術の向上に役立つだけでなく、人材育成に携わる多くの方々のヒントになれば幸いです。

* 本講演は天然歯形態を学ぶことに焦点を当てるため、機能や咬合に関しての解説は含みませんのでご了承ください。